

プリンタ管理ユーティリティ 4.0

ユーザガイド

バージョン 2.5



著作権

© Copyright SHARP Corporation 2004-2005. 無断複写・転載を禁じます。
本書には著作権によって保護されている内容が含まれています。本書の内容の一部または全部を著作者の許諾なしに複製、改変、および翻訳することは、著作権法下での許可事項を除き、禁止されています。

登録商標について

Sharp® はシャープ株式会社の登録商標です。

Microsoft® 及び Windows® は Microsoft Corporation の登録商標です。

Internet Explorer®、Microsoft Word®、及び Microsoft Excel® は Microsoft Corporation の登録商標です。

その他、本書で記載されている社名、商品名は登録各社の登録商標です。

もくじ

著作権

もくじ

はじめに

概要

このガイドについて

基本操作

メイン

グループの選択

デバイス数

ステータス更新

デバイスリストのソート

バックグラウンド探索

項目設定

探索の設定

リンク先の登録

グループの作成

グループの削除

詳細

デバイスログ

簡易デバイス検索

探索中

ドライバ配布設定

ドライバダウンロード

デバイス設定

フィルタ条件

IP アドレス範囲を指定

グループ管理

グループの修正

ネットワークの設定

SMTP サーバ

SNMP 設定

探索

探索スケジュールの設定

セキュリティ

SNMP コミュニティ名の設定

特定 IP アドレスを指定

探索開始

サブネットを指定

ステータス更新

リンク

付表

このソフトウェアについて

探索とは

MFP(デジタル複合機)とは

困ったときは



はじめに

シャーププリンタ管理ユーティリティ 4.0 へようこそ！

このソフトウェアは、お使いのネットワークに接続されている、プリンタや MFP 等へのアクセス、構成、使い方といった、ユーザが簡単に使用可能なソリューションを提供します。一旦プリンタをネットワークに正しく接続しますと、シャープが提供するプリンタ管理ユーティリティ 4.0 (PAU4.0)をご利用いただけます。ステータス、設定、グループ分けなど有効に表示します。

本ユーザガイドは、PAU4.0 の基本機能の使い方について記載しています。PAU4.0 は、本ユーザガイドに記載されていない機能を含む、その他のシャープ商品と一緒にご利用になることもできます。これら新規機能の詳細については、お使いのシャープ商品に同梱されている文書に記載されています。

概要

PAU4.0 をご利用になると以下のことを行うことができます：

お使いの印刷装置の状態と設定を確認できます。

お使いのウェブブラウザを使用して、ネットワークに接続されている印刷装置の状態や設定を確認することができます。(Internet Explorer 6.0 or Netscape 7.0)

お使いの印刷装置の設定を変更できます。

PAU4.0 を利用して、お使いの印刷装置の設定ができます。PAU4.0 は、SNMP/Printer-MIB を搭載した印刷装置に対応しています。設定可能な項目は印刷装置によって異なります。

お使いの印刷装置をグループ分けすることができます。

お使いのネットワークに接続されている印刷装置を、グループ分けすることができます。様々な管理方法で、会社の様々な場所に設置されている印刷装置を管理することができます。

プリンタドライバの配布

シャープ製の印刷装置に対し、関連するプリンタドライバを、エンドユーザに簡単に配布することができます。PAU4.0 でウェブサーバ上のドライバデータベースにプリンタドライバを登録したり、削除したりできます。ウェブサーバからプリンタドライバをダウンロードする方法、及び、インストールする方法を記載した電子メールを、エンドユーザに送信することができます。エンドユーザは、シャープ製印刷装置の簡単に使い始められることでしょう。

お使いの印刷装置のイベントを記録

印刷装置の状態の変化を、PAU4.0 は、ウェブブラウザ上に表示可能なログファイルとして保存することが出来ます。このログファイルで、生じた問題を確認できるので、故障または対応方法を決定することができます。

印刷に関するリンクの作成

PAU 4.0 ウェブサーバに、リンクを追加することができます。印刷及びプリンタサービスに関するページに、簡単にリンクすることができます。異なるウェブサーバを持たない小さな組織においては、PAU4.0 はその他ウェブサイトや文書へのリンクに対応しています。

このガイドについて

本ユーザガイドは、Internet Explorer 6.0 に精通しているだけでなく Windows の OS およびウェブブラウザを基本的に理解している人を想定して作成されています。またインターネット

インフォメーションサービス(IIS)に関する管理知識も必要です。

ネットワーク環境において Windows ベースのシステムの管理方法を知っていること、またリンクを作成したり、ウェブサイト内でナビゲートするといった基本的なウェブブラウジング機能を実行できることも前提としています。

基本操作

PAU4.0 にアクセスするには、PAU4.0 が存在しているウェブサーバの IP アドレス(URL)を入力してください。例えば、ウェブサーバの IP アドレスが 192.168.1.102 の場合、http://192.168.1.102/PAU/ をお使いのウェブブラウザの「アドレス」領域に入力してください。入力すれば、PAU4.0 のメインページが表示されます。



PAU 4.0 メインページにはエリアが3つあります。

タイトルエリア

メニューエリア

インフォメーションエリア

メイン

PAU4.0 へ IP アドレス(URL)を入力すると、メインページが表示されます。

本ページは、お使いのネットワークに接続されている印刷装置を、検索する方法や、検索された結果を格納するデータベースを更新する方法や、表示されているデバイスにフィルタを掛ける設定や、MFP の設定を行う方法などを提供します。メインページを3つの特徴的な領域に分けることができます：

ネットワーク検索のサマリ情報

現在選択されているデバイスグループのサマリ情報

現在選択されているデバイスグループに含まれるデバイスのリスト。

表示されているデバイスのリストの内容は、列及びフィルタオプションで管理できます。

プリンタ管理ユーティリティ

最新更新時刻: 2004/05 ネットワーク検索のサマリ情報

グループの選択: 全てのデバイス

現在選択されているデバイスグループのサマリ情報

現在選択されているデバイスグループに含まれるデバイスのリスト

詳細	ステータス	IPアドレス	モデル	名前
>>> ●	プリンタエラー	172.29.240.17	Sharp AR-507/S507	Cougar 001
>>> ●	プリンタエラー [アカウントリミット]	172.29.240.250	SHARP AR-625M	
>>> ●	プリンタエラー [アカウントリミット]	172.29.240.15	SHARP AR-M450	Tiger 02
>>> ●	プリンタエラー [アカウントリミット]	172.29.240.19	Sharp AR-337/S332	Cougar 03
>>> ●	トナー少量	172.29.240.6	hp color LaserJet 4600	HP-NPIAD8AAE
>>> ●	トナー少量	172.29.240.34	hp color LaserJet 4600	NPICC0929
>>> ●	オンライン	172.29.240.27	SHARP AR-M236	Andromeda
>>> ●	オンライン	172.29.240.9	HP LaserJet 4050 Series	HP4050
>>> ●	オンライン	172.29.240.24	HP LaserJet 8150 Series	HP8150
>>> ●	オンライン	172.29.240.10	HP LaserJet 5000 Series	hp

グループの選択

インフォメーションエリアは、「グループの選択」プルダウンメニューから選択されたグループに基づいて表示されます。一度選択すれば、そのグループに登録されている印刷装置がすべて表示されます。

以下のグループは、あらかじめ設定されています。

すべてのデバイス

本グループは最新の検索結果として、ネットワークで検出された印刷装置をすべて含んでいます。このグループは削除することができません。

新しいデバイス

本グループは過去7日間で、新たに検出された新規印刷装置をすべて含んでいます。最大7日間、これらのデバイスは登録されています。過去1週間にネットワークに追加された、新規デバイスを特定するためにご利用頂けます。

エラー

本グループは、最新のステータス更新時にエラーがあった印刷装置を含んでいます。

無応答

本グループは、ステータス更新を実行後、応答しなかった印刷装置をすべて含んでいます。本グループは過去に応答したが、現在ステータス更新に応答しないデバイスで構成されています。管理者権限の場合、手動で本グループからデバイスを削除できます。しかし、削除したデバイスは、データベースから削除されます。

新規グループを作成するには、「デバイスグループの作成」をご覧ください。

デバイスの数

グループを選択した場合、以下のグループの概要情報がメインに表示されます：

グループの中にある総デバイス数

エラーステータスのデバイス数

警告ステータスのデバイス数

ステータス更新

このページは、探索を実行した最終時間も表示します。管理者権限の場合、「探索開始」ボタンをクリックして探索を開始できます。

「ステータス更新」ボタンを押すと、サーバ上でバックグラウンドによるステータス更新作業が始まります。この作業はメインに既に表示されているデバイスに関するデータを最新の状態にします。この作業は比較的早く終わります。

「探索開始」ボタンを押すと、サーバ上でバックグラウンドによるネットワーク探索作業が始まります。この作業はネットワークをチェックし、新たなデバイスが見つければ、新規及び既存デバイスのデータを最新の状態にします。この作業は「ステータス更新」より長時間かかります。

デバイス探索とステータス更新共に、夜間等のオフ時間に実行するように設定できます。

デバイスリストのソート

各列のデータを並び替えるには、列のタイトルをクリックしてください。

バックグラウンド探索

プリンタ管理ユーティリティ 4.0 は、ネットワークデバイスを連続して監視できるバックグラウンド探索に対応しています。また、ユーザがこの周期を決定することができます。

バックグラウンド探索を設定するためには、管理者権限が必要となります。

項目設定

本ページの「設定された項目」「使用可能な項目」を使用して、詳細リストに表示される列を追加または削除できます。項目を反転表示し、それから左または右矢印をクリックすると、「設定された項目」または「使用可能な項目」に移動することができます。

デフォルトで、「設定された項目」のリストには4つの列：ステータス、IP アドレス、モデル、名前が含まれています。これらのデフォルト値を復元するためには、「規定値に戻す」ボタンをクリックしてください。また、上下矢印を使って、項目をお好みの順序に変更することで、メインの列の順序を変えることも出来ます。

設定内容を保存するには、「OK」ボタンをクリックしてください。

「キャンセル」ボタンをクリックすると、いつでもメインに戻ることができます。

「キャンセル」ボタンをクリックすると、最後に保存した状態で、デバイスリストに表示されます。

探索の設定

「探索の設定」を使用して、ネットワーク上にある MFP を探索するための設定を行うことができます。

「デバイスリストの廃棄」ボタンをクリックすると、プリンタ管理ユーティリティ 4.0 のデータベースから、すべての MFP データを削除することができます。ユーザが作成したグループ、SET コミュニティ名、設定したドライバ情報を「デバイスリストの廃棄」ボタンを使用して削除することができます。

探索の設定方法は、ネットワークに流れるトラフィックの量に影響を与える可能性があります。インストール時の、保護された機能へのアクセス許可を与える Windows セキュリティグループの選択が、該当するグループに属する Windows のアカウントに設定権限を与えます。

探索に含めないデバイス

「探索に含めないデバイス」を設定することにより、デバイス探索時に探索しない特定 IP アドレス、IP 範囲を指定することができます。指定された特定 IP アドレス・IP 範囲は探索対象から除外され、ネットワーク探索のトラフィックを発生しません。この機能は、MFP/プリンタを探索時に発見しないようにするために使用します。また、この機能を使用して MFP ではないネットワーク機器を探索対象から除外することも可能です。ここで指定された場合、探索デバイスに指定されていても探索の対象にはなりません。

探索を開始するには、「探索の開始」ボタンをクリックしてください。

リンク先の登録

本ページでリンクのリストを作成することができます。新しいリンク先を追加したり、設定済みリンクを削除したり、編集したりするコントロールも本ページ上にあります。新しいリンク先をプリンタ管理ユーティリティのデータベースに追加するには、リンク名と URL をブラウザ上の適切な欄に入力し、「追加」ボタンをクリックしてください。

グループの作成

グループ名を入力すると、新しくグループを作成することができます。

グループの削除

作成済みのグループを削除することができます。

詳細

本ページは、選択した MFP の詳細情報を表示します。「デバイス Web ページ」ボタンをクリックすると、選択した MFP の内蔵ウェブページを表示します。プリンタ管理ユーティリティの提供するページでは無いことにご注意ください。

「ステータス更新」ボタンを押すと、管理者権限をお持ちの場合にのみ、デバイスの情報を更新することができます。

デバイスログ

本ページは、MFP から取得した情報のログを表示します。ログは、MFP のステータスが変更された時に記録されます。

簡易デバイス検索

簡易デバイス検索はネットワーク上にある単一の MFP を検索するプロセスです。

与えられた項目に IP アドレスを入力し、「検索」ボタンをクリックすると簡易デバイス検索を開始します。簡易デバイス検索中、「探索中止」ボタンのついた進捗ページが表示されます。「探索中止」ボタンをクリックすると、簡易デバイス検索を中止することができます。

デバイスが発見されると、詳細ページが表示されます。発見されない場合には、エラーメッセージが表示されます。

探索中

このページは、「探索開始」または「簡易デバイス検索」ボタンをクリックすると表示されます。「探索中止」ボタンをクリックすると本操作を中止します。新たに発見されたデバイスが存在しない場合、「戻る」ボタンがついた、「最後の探索で新しいデバイスは見つかりませんでした」といったメッセージのページを表示します。「戻る」ボタンをクリックすると、メインページが表示されます。

新しいデバイスを発見した場合は、メインページを直接表示します。

ドライバ配布

この機能を管理者が使うことにより、ユーザ自身がプリンタドライバをダウンロードしインストールすることができるようになります。この機能はシャープ製プリンタのプリンタドライバ配布だけをサポートしています。他社製のプリンタドライバはサポートしていません。この機能を使ってダウンロードするために設定されているシャープ製プリンタドライバは、プリンタの設定、接続方法があらかじめ設定されています（例：プリンタドライバはプリント・キュー経由や直接プリンタに印刷データが送られるように設定されています。）。プリンタの設定はプリンタ管理ユーティリティ4.0が自動的に行いますが、接続方法は管理者が入力する必要があります。これらをあらかじめ設定しておくことにより、ユーザにとって技術的に難しかったドライバ設定作業を省くことができ、ユーザは管理者の手助け無しにプリンタドライバをインストールすることができます。

プリンタ管理ユーティリティ 4.0 の初回インストール時には、プリンタドライバを保存するデータベースは空になっています。ダウンロード用に設定を行うプリンタドライバは、ダウンロードの前にデータベースに追加する必要があります。プリンタドライバをデータベースに追加するには、シャープ製プリンタドライバ CD か、個々のプリンタドライバを準備します。プリンタドライバをプリンタ管理ユーティリティ 4.0 のデータベースに追加した後で、設定を行うことでダウンロードして使用していただくことができます。

ドライバ配布には 3 つのメニューオプションがあります。

- A) ドライバの登録と設定
- B) ドライバの削除
- C) 電子メール通知

これらのメニューにアクセスする為には、『設定』 - 『ドライバ配布設定』を選択してください。

A)ドライバの登録と設定

ここでは、選択されたデバイスに対して、ユーザがダウンロードできるように設定を行います。

- 1) 設定を行うデバイスを 1 つ選択します。
- 2) 上のステップ 1 で選択したデバイスに対し、ダウンロードを可能にするドライバを 1 つ選択します。（もし、1 つもドライバがリストボックスに表示されない場合は、「ドライバの追加」ボタンを選択し、MFP 本体に同梱されているプリンタドライバ CD-ROM を入れ、CD-ROM ドライブ名、e f などを入力し、1 つ以上のドライバをプリンタ管理ユーティリティ 4.0 のデータベースに保存してください。）
- 3) ドライバの説明を入力してください。この説明はドライバダウンロードページで表示され、また、ユーザへの電子メール通知にも表示されます。（空白のままでもお使いいただけます）
- 4) お使いになるプリンタドライバの接続方法を選択してください。（共有プリンタを経由、または LPR ダイレクト印刷）
- 5) ユーザに対して、ドライバがダウンロード利用可能である旨の、電子メール通知を送ります。（この手順は省くことができます。）プリンタ管理ユーティリティによってあらかじめ文章が作成されていますが、変更することが出来ます。プリンタ管理ユーティリティはお使いになられている電子メールアドレス帳にアクセスすることが出来ませんので、手動で送信先を入力していただく必要があります。（代替案として、一旦管理者宛にプリンタ管理ユーティリティから電子メールを送り、管理者のメールクライアントから転送を行うと良いでしょう。）この 電子メールはプリンタ管理ユーティリティのドライバダウンロードページへの URL を送信します。（プリンタ管理ユーティリティに正しい電子メールサーバが登録されていなければなりません。電子メールサーバの設定を行うには、『設定』->『ネットワークの設定』を選択し

てください。)

(上記の手順をそれぞれ望むドライバごとに繰り返してください。)

B) ドライバの削除

ここでは、登録済みのドライバを削除できます。

- 1) 使用不可能にするドライバが設定されているプリンタを選択してください。
- 2) ドライバ配布から削除するドライバを選択してください。(複数一括選択可)

C) 電子メール通知

このオプションは管理者が一旦ドライバ配布を設定し終えた後で、ユーザに対して電子メール通知を行う機能を提供します。ユーザが希望するプリンタに関して、管理者・ヘルプデスクが容易に補助できます。もしユーザが特定のプリンタのドライバのインストール方法を聞いてきたとき、電子メール通知を利用して、ダウンロードページの URL 付電子メールを送信することが出来ます。(プリンタ管理ユーティリティに正しい電子メールサーバが登録されていなければなりません。電子メールサーバの設定を行うには、『設定』->『ネットワークの設定』を選択してください。)

ドライバダウンロード

ここでは、シャープ製プリンタドライバを、クライアント PC にダウンロードすることができます。

プリンタドライバをプリンタ管理ユーティリティ 4.0 ウェブサーバに保存し、ドライバダウンロードで提供されたウェブページやリンクを通じてアクセスすることができます。ドライバダウンロード機能でプリンタドライバをサーバからダウンロードし、クライアント PC にインストールすることができます。プリンタドライバは、MFP プリンタから取得された現在の設定データで登録されます。

プリンタドライバは、ドライバ配布用に登録されなければなりません。

デバイス設定

本ページは設定可能なプロパティのリストを表示します。

フィルタ条件

メインページに表示された MFP は、本ページに表示されている列名を使用して、フィルタがかけられます。「項目選択」ページの「設定された項目」及び「使用可能な項目」(「印刷面数」列を除く)に表示される列名が、フィルタをかけることができます。

IP アドレス範囲を指定

IP アドレス範囲を指定して探索を実行すると、指定した範囲に含まれる IP アドレスの MFP が、メインページに表示されます。本ページは IP アドレス範囲探索で、現在使用されている IP アドレスのリストを表示します。本リストはデフォルトでは空です。追加または削除ボタンを使用して、IP アドレスリストに追加または削除することができます。エントリを IP アドレスリストに追加する場合、開始 IP アドレスと終了 IP アドレスを入力してください。IP アドレスリストからエントリを削除する場合、希望する IP アドレスを反転表示し、削除ボタンをクリックします。

「キャンセル」ボタンをクリックすると、「IP アドレス範囲を指定」ページを終了し、探索設定ページに戻ります。エントリを作成すると、削除ボタンを使用して削除することができます。一度エントリが追加されたら OK ボタンをクリックするとそのページから移ることができます。

探索中に登録設定を変更することは出来ません。また、変更を行う場合には、管理者権限で行ってください。

グループ管理

ここでは、デバイスグループを作成、修正、または削除することができます。該当メニューをクリックし、画面上の指示に従って操作してください。

「グループの作成」: 新しくデバイスグループを作成することができます。新しいグループを作成するには以下の手順を行ってください。

ステップ1: 作成するデバイスグループ名を入力してください。

ステップ2: グループに含むデバイスを選択してください。(複数可)

ステップ3: グループのステータス更新を設定してください。

ステップ4: グループの電子メールアラートを設定してください。

ステップ5: 電子メールアラートの送信先電子メールアドレスを入力します。

「グループの修正」: 既存のグループの設定を修正することができます。既存のグループに対して次のような変更を行うことができます。

「グループ名変更」: グループ名を変更できます。

「デバイスの追加」: 選択したグループにデバイスを追加できます。

「デバイスの削除」: 選択したグループからデバイスを削除することができます。

「ステータス更新設定」: 特定のグループのステータス更新周期を変更することができます。

ステータス更新周期とは、プリンタ管理ユーティリティが MFP をポーリングし、ステータスの更新を行う間隔のことです。もし、「デフォルト設定を使用する」場合には、「全てのデバイス」で使用されている更新周期が適用されます。「全てのデバイス」グループの初期設定は、ステータス更新を行わない状態になっています。もし、全ての MFP に対して、定期的にステータスの更新を行いたい場合は、「全てのデバイス」グループの設定を望む値に変更する必要があります。ステータス更新周期は最も頻度の高い更新周期で行われます。2 つ以上のグループに属する場合も同様です。もし、「全てのデバイス」グループに更新周期を設定した場合、其れに応じたネットワークトラフィックを生成することに注意ください。他の MFP よりも頻繁にステータスを確認する方法は、それらだけを含むグループを作り、他のグループより高い頻度で更新することで実現できます。これにより、ネットワークトラフィックを抑えることができます。設定を行うグループに対して、いくつかのオプションがあります。「更新しない」は設定されたグループに対して、自動ではステータス更新を行いません。「トラップ混合ポーリング」は SNMP トラップを送信することができる MFP と、それ以外の MFP で、異なる設定でポーリングを行うことが出来ます。MFP が SNMP トラップを送信できるようにするには、MFP のウェブページを開き、TRAP の設定にプリンタ管理ユーティリティ 4.0 が動作するサーバの IP アドレスを設定する必要があります。プリンタ管理ユーティリティ 4.0 自体では MFP に SNMP トラップを送信できるように設定することは出来ません。

注意: あらかじめ、「すべてのデバイス」、「新しいデバイス」、「エラー」、「無応答」の4つのグループがシステムにより定義されています。これらには、それぞれ修正方法について制限があります。

「電子メール通知」: 電子メール通知が不要な場合には、「電子メールアラートを使用しない」チェックボックスをチェックしてください。アラート条件を選択すると、「次へ」ボタンでアラートの受信者の電子メールアドレスを入力するページに移ります。

「グループの削除」: ユーザ定義したグループを削除します。

グループの修正

本ページでグループ名を修正したり、グループにデバイスを追加したり、グループからデバイスを削除することができます。

ネットワークの設定

SMTP サーバ

SMTP(Simple Mail Transfer Protocol)サーバは、電子メールを使用する機能をお使いになる前に、本ページ上に入力されなければなりません。SMTP サーバ名を提供せずに、電子メールアラートまたは、ドライバ通知電子メールを使用することはできません。「メールサーバを確認」ボタンは SMTP サーバが有効かどうかをチェックします。送信元のアドレスは適切な操作を行うために必要です。

SNMP 設定

本ページは「タイムアウト」と「再試行回数」の設定を行います。必要な情報を入力することでこれらの設定を変更することができます。データベースに新しい設定を保存するには、「OK」ボタンをクリックしてください。その後の探索及び Set 操作は、新しい設定を適用します。

探索

探索スケジュールの設定

スケジュール探索の現在の設定がこのページに表示されます。これらの設定を変更するには、「スケジュール探索を有効にする」の「はい」ラジオボタンにチェックを入れてください。探索周期を決めるための項目や、探索の開始時間の変更を行い、「OK」ボタンをクリックすると、保存することができます。

「キャンセル」ボタンをクリックすると、「探索スケジュールの設定」ページを、変更を保存することなく終了し、メインページに戻ることができます。

セキュリティ

本ページはデバイスの Set コミュニティ名と Get コミュニティ名を表示します。

SNMP コミュニティ名の設定

本ページは、保存されている既知の Get コミュニティ名リストを表示します。これらの Get コミュニティ名は、デバイスから設定を取得するために探索で使用されます。デバイスにデフォルト以外のコミュニティ名が設定されている場合、このリストから順番に Get コミュニティ名が試されます。デバイスの Get コミュニティ名がデフォルトでなく、また、このリストの中にそのデバイスに対応する Get コミュニティ名が無い場合、このデバイスは発見されません。

Get コミュニティ名を「既知の Get コミュニティ名」リストに追加する場合は、「SNMP Get コミュニティ名を書き入れてください」の横に入力し、「追加」ボタンをクリックしてください。削除する場合は、削除したいコミュニティ名を反転表示させ、「削除」ボタンをクリックしてください。「OK」ボタンをクリックすると、前のページに戻ります。一旦ある Get コミュニティ名での探索に成功すると、リストにあるその他の Get コミュニティ名では、同じデバイスに対して探索を行いません。

「キャンセル」ボタンをクリックすると、「SNMP コミュニティ名の設定」ページを変更を保存せずに終了し、「探索の設定」ページに戻ることができます。

特定 IP アドレスを指定

特定の IP アドレスを指定して探索を行うと、指定された IP アドレスに対して MFP が存在しているかどうか確認されます。これは「単一のデバイス探索」と考えられています。本ページは特定の IP アドレス指定探索のために、現在使用されている IP アドレスのリストを表示します。デフォルト

の場合にはリストは空です。IP アドレスを IP アドレスリストに追加する場合、IP アドレスを入力欄に入力し、追加ボタンをクリックします。IP アドレスを IP アドレスリストから削除する場合、削除したい IP アドレスを反転表示させ、削除ボタンをクリックします。

「キャンセル」ボタンをクリックすると、「特定 IP アドレスを指定」ページを終了でき、「探索の設定」ページに戻ります。エントリが追加されたら「OK」ボタンをクリックすると、そのページから移ることができます。

探索中には、「特定 IP アドレスを指定」探索の設定を変更することができません。設定を変更するには、管理者権限でなければなりません。

探索開始

ネットワーク探索とは特定のネットワーク上にある MFP を探索する処理です。プリンタ管理ユーティリティは以下の探索の設定に対応しています。

サブネットを指定：

IP アドレス範囲を指定：

特定 IP アドレスを指定：

プリンタ管理ユーティリティは SNMP プロトコルを使用し、探索を行います。

「探索開始」ボタンをクリックすると、探索を開始します。「探索中止」ボタンのついた探索の進捗ページは探索の間、表示されます。「探索中止」ボタンをクリックすると、探索を中止することができます。

探索を開始する前に、少なくとも1つ探索の設定を登録してください。探索の設定が登録されていない場合は、エラーメッセージが表示されます。

サブネットを指定

「サブネットを指定」して探索を行うことで、指定したサブネットマスクと IP アドレスの組で定義されるネットワーク上にある MFP をすべて識別します。「サブネットを指定」ページでは、IP アドレスとサブネットマスクとを保存し、表示します。サブネットマスクと IP アドレスをリストに追加する場合、「追加」ボタンをクリックしてください。サブネットマスクと IP アドレスをリストから削除する場合、削除したいアドレスを反転表示させ、「削除」ボタンをクリックしてください。「OK」ボタンをクリックすると前のページに戻ります。

「キャンセル」ボタンをクリックすると、変更を保存せずに「サブネットを指定」ページを終了し、メインページに戻ることができます。

探索中に「サブネットを指定」探索の設定を変更することはできません。設定を変更するには、管理者権限でなければなりません。

あるサブネットはサブネットマスクと IP アドレスで識別できることにご注意ください。サブネットマスクを選択し、サブネットの IP アドレスを入力することができます。

ステータス更新

現在選択されているグループに存在しているすべての MFP のステータスが、「ステータス更新」を実行する度に更新されます。ステータス更新中に「ステータス更新の中止」ボタンと、ステータス更新中ページが表示されます。「ステータス更新の中止」ボタンをクリックすると、ステータス更新を中止することができます。

リンク

本ページは「リンク先の登録」ページから追加したリンク先のリストを表示します。

付表

このソフトウェアについて

PAU(Printer Administration Utility : プリンタ管理ユーティリティ)はネットワーク上の MFP を探索するために使用されるウェブベースのネットワーク管理ツールです。PAU で以下のことができます。ネットワーク上にある MFP を個々に管理可能なデバイスグループを作成することができます。

様々な探索方法を設定できます。

リンクを登録することができます。

シャープ製プリンタドライバを配布することができます。

探索周期などを決めることができます。

プリンタ管理ユーティリティはウェブサーバ上で動作するので、ネットワークのどこからでもアクセス可能です。

探索とは

探索とは以下に示す探索の設定を使用して特定のネットワーク上で MFP の探索を行う処理です。

サブネットを指定

IP アドレス範囲を指定

特定 IP アドレスを指定

プリンタ管理ユーティリティは、MFP が RFC1759 に準拠した標準プリンタ MIB を搭載していれば、探索できます。

MFP(デジタル複合機)とは

印刷装置は印刷、コピー、スキャン、及びファクス機能を結合することでビジネスのコミュニケーションプロセスを大幅に改善しています。

困ったときは

本セクションはプリンタ管理ユーティリティ 4.0 機能に関する質問に対する回答です。

スケジュール化されたステータス更新とは何ですか？またどのように使うのですか？

ステータス更新とはデバイスから情報を抜き出し、データベースにその情報を蓄積する処理のことです。ステータスが更新されると、MFP からの情報は、プリンタ管理ユーティリティサーバ上の、更新時にのみリフレッシュされるデータベースに保存されます。ステータス更新は自動でも手動でも行うことができます。自動ステータス更新は定期的に MFP に関する情報をリフレッシュするために設定することができます。

どのようにして特定デバイスを頻繁にモニタするのですか？

グループ機能とステータス更新周期を利用して、特定のデバイスのステータスをほかのデバイスよりも頻繁に更新することができます。「デバイス管理」→「グループの作成」で、グループをもっと厳密にモニタする必要がある 1 台以上のデバイスで作成します。グループの作成中に、グループにあるデバイスのステータスをチェックするために使用される時間間隔を特定します。

どのようにしてデバイスリスト表示からデバイスを削除するのですか？

『すべてのデバイス』グループで表示されるデバイスを削除するためには、「デバイス管理」→「グループ管理」ページに進み、「グループの修正」ボタンをクリックします。『すべてのデバイス』グループを選択し、「次へ」ボタンをクリックします。「デバイスの削除」ボタンをクリックし、次画面

において削除するデバイスを選択し、「削除」ボタンをクリックします。このようにして削除されたデバイスは、次の探索において、再び表示されます。再び探索されないようにするためには、『これらのデバイスを今後探索対象に含めませんか？』と尋ねるダイアログ上の「OK」ボタンをクリックして下さい。「デバイス管理」→「探索の設定」メニューにある「探索に含めないデバイス」オプションを使用すれば、探索に含めないデバイスを設定できます。

電子メールアラートとは何ですか？

電子メールアラートとは、デバイスのステータスを確認するための手段です。電子メールアラートを使用するには、グループを作成する際に、通知が必要なステータス条件を選択してください。それから、通知が必要な人の電子メールアドレスを入力してください。デバイスステータスが選択したエラー条件の1つに変わると、「電子メールアラート」メッセージがプリンタ管理ユーティリティにより送信されます。

ドライバダウンロードをどのように使用するのですか？

プリントサーバを使用しないネットワークにとって、ドライバ配布は非常に便利なものです。ユーザはネットワークに接続され、ドライバダウンロード用にプリンタ管理ユーティリティに設定されているシャープ製プリンタドライバをダウンロードできます。

どのようにしてデータベースにドライバを追加するのですか？

プリンタドライバを追加するために、『設定』→『ドライバ配布設定』ページに進みます。これを行うには保護された機能にアクセスする必要があります。「ドライバの登録」ボタンをクリックし、追加したいプリンタを選んで、さらに「ドライバの追加」ボタンをクリックしてください。

プリンタドライバ CD-ROM 用にパスを入力する、またはドライバがコピーされているネットワークロケーションを入力すると、プリンタ管理ユーティリティは指定された場所のフォルダに含まれるドライバを認識し、どのドライバがドライバダウンロード用に使用可能であるか判断します。これらのドライバはリストに表示され、同時にすべてを選択することができます。一旦この作業により追加され、設定が完了すると、プリンタ管理ユーティリティの『ドライバダウンロード』を使用してウェブブラウザでダウンロードできます。

どのようにしてプリンタドライバを設定するのですか？

初回設定時にはプリンタドライバをプリンタ管理ユーティリティのデータベースに追加する必要があります。ドライバが追加されると、同じモデルの複数のプリンタが同じドライバを共有できます。各プリンタは「ドライバの登録」ボタンを利用してそれぞれ設定します。

なぜすべてのプリンタドライバを追加することができないのですか？

ドライバ配布機能に対応していないプリンタドライバは、登録することが出来ません。

どのようにして複数のサブネットで探索を設定するのですか？

「デバイス管理」→「探索の設定」→「サブネットを指定」のページにおいて、探索の設定を行います。その他の「探索の設定」はプリンタ管理ユーティリティが行う探索の範囲をさらに狭く絞るために使用します。

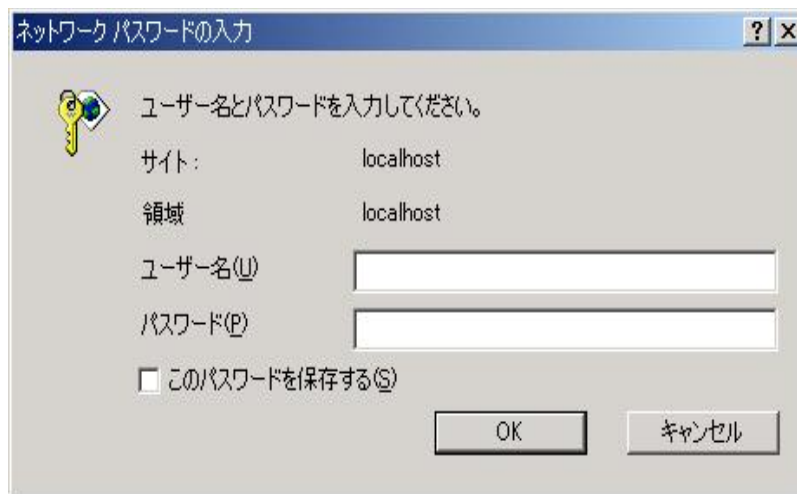
どのようにして PAU インストール後に保護された機能を使用できるセキュリティグループを変更するのですか？

もう一度、PAU インストールプログラム (setup.exe) を実行してください。『修正』インストールを選択してください。保護された機能を使用できるセキュリティグループ設定ウィンドウが表示されたら、使用を許可する Windows の新しいセキュリティグループを指定してください。

保護された機能を使用する際に必要なログインにおいて問題がある場合、どうすればよいのですか？

まず第1に、あなたのユーザアカウントが PAU の保護された機能を使用することが出来る Windows セキュリティグループ (インストール時に選択したグループ) のメンバであるか確認して

ください。第2に、ログインするためにダイアログ内の「ユーザ名」フィールドに入力したものが、ドメイン及びユーザ名共に正しいか、確認してください。標準的な Windows のフォーマットである“domain_name\user_name”を使用しなければなりません。それは、ご使用のネットワークの管理者によって与えられます。ネットワークセキュリティ設定によっては、ドメイン及びユーザ名の両方がログインに必要な場合もあります。



このソフトウェアはマイクロソフトのアクセシビリティ・オプションと互換性がありますか？

はい、サポートする各 OS について、マイクロソフトのアクセシビリティ・オプションと一緒にご使用いただけます。

このソフトウェアは読み上げソフトの対象ですか？

市場には様々な読み上げソフトが存在するので、それらのそれぞれについて 100%の動作を保証することは出来ません。このソフトウェアは JAWS for Windows 4.5 と 5.0 についてテスト済みです。JAWS にある程度熟練したユーザならば、お使いいただけます。

自分専用のスタイルシートを適用することが出来ますか？

お使いになるブラウザがデフォルト以外のスタイルシートを適用可能な場合、使用していただくことが出来ます。しかし、結果は使用されるスタイルシートに依存して変わる可能性があります。

ドロップダウンメニューから選択を行なう場合、画面が更新することがありますが、マウス・カーソルはどこに行くのでしょうか？私は読み上げソフトでこれをコントロールしてもよいですか？

画面の更新は新しい情報を伝えるプログラム上の動作です。読み上げソフトは、画面の更新を抑えるかコントロールする能力を提供するかもしれません。このような場合、新しい情報は画面が更新されるまで表示されないでしょう。更新の後のカーソルの位置情報を把握する為に、カーソルは現在のウィンドウのトップへ返ります。

プリンタ管理ユーティリティ 4.0 はデータテーブルを理解可能なものにするためにどのように対処していますか？

テーブルの内ほとんどは説明つきです。これでテーブルの目的及びそのデータレイアウトを説明しています。テーブルは、まず左から右に列見出しを読みだします。それからデータは左から右に行ごとに読みだします。空のセルは飛ばされます。データを含む各セルはまずその列見出しを読みだします。表題名は「グラフィック」ワードで始められています。これは標題を読みだすために必要なことです。次にセルのデータを読み出します。スクリーンリーダにテーブルを認識するための設定が存在する場合、それらを有効にしたいと思うかもしれません。プリンタ管理ユーティリティ 4.0 はページレイアウト用のテーブルも使用するため、お使いのスクリーンリーダが「データ」

テーブルを解釈できるようになります。

日付・時間についてはどうですか？形式はどのようになっていますか？

日付のデータ形式は、年/月/日 です。読み上げソフトの中には数値形式か、実際の日付形式の読み上げをできるものもあります。時間のデータ形式は、午前(午後) 時/分/秒 です。一桁の数字は前に 0 が付けられます。(例:09)

このソフトウェアのメニューの構成とはどのようなものですか？

主要な 6 個のメニュー・ボタンが左フレーム上にあるだけなので、読み上げソフトではフレームがひとつと解釈されます。左側の 6 個のメニュー・ボタンは上から下まで次のとおりです：

- 1.メイン
- 2.デバイス管理
- 3.設定
- 4.リンク
- 5.ドライバダウンロード
- 6.ヘルプ

読み上げソフトが「二つのフレームがあります」と報告します。何故でしょうか？

読み上げソフトが「二つのフレームがあります」と報告するのは、隠されたフレームがあるからです。しかし、この隠されたフレームを気にする必要はありません。

どの設定が適切でしょうか？

このソフトウェアは裏側でスクリプトを使用します。読み上げソフトがそれらのうちの何かを拾い上げており、それらを読んでいれば、適切な設定へ変更が必要になるかもしれません。

どんな手段が画像ボタンへの最良のアクセス方法ですか？

このソフトウェアのボタンのうちのほとんどはテキスト付きグラフィックスです。読み上げソフトのオプションによって、「ボタン・テキストを読み上げる」設定を試してみようと思うことがあるでしょう。最適な設定は個々に依存するので、最良の動作を求めるには試してみてください。テキストを持っていないボタンが 1 つあります。デバイス画面で見つかった MFP をリストするテーブル中の各列の初めにある、詳細ボタンです。画像形式のボタンは MFP の詳細な情報のためのボタンです。

「JAWS」は Freedom Scientific の商標です。